

安心と魅力の高浜町を創ります

いま地方は大きな過渡期を迎えています。人口減と少子化（子育て世代の減少）、若い世代の都市部への流出（人手不足・地域産業の衰退）、高齢者比率の増加（健康維持や移動手段の課題）といった過去にない社会構造変化にさらされています。一定の人口減少は受け入れながらも今後も高浜町が安定した持続性を保つために進めなければならないことはまだまだあります。

野瀬豊は効果的な政策をしっかりと進めてまいります。

マニフェスト動画



公式サイト



～主だった公約のいくつかをご紹介します～

子育て世代の負担軽減・子育て環境の向上

- 保育所・小中学校の給食費を無償化。
- 小・中・高校の入学時に『入学準備金』を給付。
- 小・中学校の教材費の無償化。
- 中学生の通学定期券を無償化。高校通学においても補助率アップ。
- より良い保育環境を実現するため高浜・和田保育所をリニューアル整備。
- 子どもがのびのび遊べる基幹的公園の整備。

安心できる医療体制・町民の健康づくりに対する環境整備

- 福井大学との地域プライマリケア講座をベースに安定した医療資源を堅持。
- 高齢者サロンやシニアスポーツを支援し、生きがいづくりを応援。

町民や来訪者の足となる公共交通の充実

- 『赤ふんバス』にフリーパス制度（定額乗り放題）を導入。
- 町内の市街地（和田・高浜エリア）を巡回する『乗合カート』の導入。
- 観光客も利用できるカーシェアリングシステム（レンタカー）の導入。

生活様式の変化に合わせた居住エリアの再整備

- 空洞化が進む市街地の区画整理計画と居住エリアの再構築。
- 嶺南エネルギーコースト計画におけるスマートタウンの推進。
- 狭さなどの課題がある既存道路の拡幅・町内道路の複線化。

防災対策の充実・原子力発電との新たな共生関係

- 内浦地区の災害制圧道路『仮称・三山線』の早期工事着手。
- 和田地区の浸水エリアにおける対策事業推進。
- 原子力発電のしっかりした安全確認と共生関係の再構築。

産業再生と産業創造

- 新たな事業分野に挑戦する起業・創業に対する助成制度の拡充。
- 一次産業における集積化、企業化、6次化などを支援。
- 自然環境を活かしたアウトドア観光・体験メニュー開発の支援制度。
- サテライトオフィスやテレワークをイメージした企業誘致の推進。

景観や文化を活かし、魅力的な地域資源に

- 田園景観を守る活動や緑や花の面的展開を支援し美しい町に。
- 伝統芸能や伝統祭事の維持継承活動に対し支援を行い、魅力的な地域資源に。

人を創る、コミュニティを創る、そして未来につなぐ

- 若い世代や女性の新たなコミュニティ形成をサポートする施策の実施。
- 育成が望まれる人材分野を明確にし、必要な研修・セミナー等の開催。
- 学びから行動への移行をサポートするトライアル（試行）事業応援制度の導入。
- 役場職員の民間出向制度や効果的な研修制度の導入。